

印西市長 藤代 健吾 様

令和7年8月31日



(住 所) [REDACTED]
(団 体 名) 印西子どもの文化連絡会
(代表者名) 代表 中村 隆子

業務完了報告書

このことについて、下記のとおり「市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業業務」を完了しましたので報告します。

記

1. 業務委託名 市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業業務委託
2. 契約年月日 令和7年4月1日
3. 着手年月日 令和7年4月1日
4. 完了年月日 令和7年8月31日
5. 備 考 特になし

事業報告書

業務委託名		市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業	
委託団体名		印西子どもの文化連絡会	
実施日	事業内容	備考	
令和7（2025）年 7月27日（日）	大森図書館および小林図書館 30 周年 記念事業 『鈴木まもる氏講演会』 「絵本と鳥の巣のふしぎ ～鳥の巣が教えてくれること」 ◇ 講演会后、参加者が描いた鳥や鳥の巣 の絵をコラージュした「いのちの木」 を大森図書館、小倉台図書館で夏休み 期間中展示した。	◎実施場所 印西市大森図書館 多目的室 ◎参加人数 一般 75 名 印西市市関係者 4 名 図書館関係者 4 名 子文連 12 名 （講師 1 名） 計 96 名 ◎一般申込数内訳 電子申請 59 名 図書館窓口 20 名 計 79 名 ◎配布資料 ・講師提供資料 ・講師作品一覧 ・子文連紹介 ・アンケート ・お絵かきカード	
特記 事項	◇ 大森図書館および小林図書館の開館 30 周年記念事業と位置づけられた。		

受託者

住 所



印西子どもの文化連絡会

氏 名

代表 中村 隆子



令和7年8月31日

印西市立
大森図書館 小林図書館

30th
Anniversary

30周年記念事業

印西市企画提案型
協働事業



メジロ



オオルリ



ヒヨドリ



絵本と 鳥の 巣の ふしぎ

鳥の巣が教えてくれること

絵本作家・鳥の巣研究家
鈴木まもる氏 講演会



鈴木まもる氏
ご著書
サイン会

著書にサインを書いていただけます。
お持ちの方はぜひ、ご持参ください。

2025
7/27
(日)

参加費
無料
未就学児及び
小学3年生までのお子様は
保護者同伴にて参加可能

事前申込制
定員
先着 **80名**

13:30~16:00
(受付13:00~)

印西市文化ホール
2F 多目的室

鈴木まもる氏 持参! **20個**
鳥の巣の実物 見られます!



キセキレイ



提案1-3 セツカ



印西
子どもの文化連絡会
子文連



子文連 HP

子文連 Q 検索

絵本作家・鳥の巣研究家 鈴木まもる氏 講演会

絵本と鳥の巣のふしぎ

鳥の巣が教えてくれること

2025年 7月 27日(日) 13:30~16:00 (受付13:00~)



鈴木まもる氏 プロフィール

画家／絵本作家／鳥の巣研究家

1952年 東京生まれ

東京藝術大学美術学部工芸課中退。

絵本・童話の挿絵など児童図書の絵をおもに描いている。

1986年に東京から静岡県伊豆に転居。野山でみつけた鳥の巣の造形的魅力にとりつかれ、独学で巣の研究と収集を始める。

以来、収集した巣の数はおよそ230種、550個以上。

絵画活動と並行して鳥の巣の研究をし、各地で鳥の巣展など開催。また、鳥の巣に関する著書多数。



主な絵本の仕事

「世界の鳥の巣の本」(岩崎書店) 「せんろはつづく」「てをつなぐ」「火の鳥」(金の星社)

「ぼくの鳥の巣絵日記」「日本の鳥の巣図鑑」(偕成社)

「みんなあかちゃんだった」(小峰書店) 「ウミガメものがたり」(童心社)

「あるヘラジカの物語」「戦争をやめた人たち 1914年のクリスマス休戦」(あすなろ書房)

「鳥は恐竜だった 鳥の巣からみた進化の物語」(アリス館) など多数。

1995年「黒ねこサンゴロウ」シリーズ 赤い鳥挿絵賞受賞。

2006年「ぼくの鳥の巣絵日記」 講談社出版文化賞絵本賞受賞。

2015年「ニワシダリのひみつ」 産経児童出版文化賞受賞。

2016年「世界655種、鳥と卵と巣の大図鑑」 あらえびす文化賞受賞。

NHK「プレミアム8-ワイルドライフ、群れで生き抜くーシャカイハタオリ」(ナミビアで撮影) 出演。

アルベール国際動物映像祭 特別審査員賞受賞。

2025年 第3回やなせたかし文化賞受賞。

※会場のご案内 印西市文化ホール 2F 多目的室 〒270-1327 千葉県印西市大森2535



※参加申込み

以下のいずれかより事前にお申込みください

ちば
電子申請
サービス



お申し込みはこちらから↓
どこちらか

大森
図書館の
窓口

図書館窓口
申込用紙
にて窓口
に直接お申し込み

申込受付時期：2025年 7月 6日 9:00～2025年 7月 23日 17:00

- ・申込人数合算が先着定員80名に達したら締切
- ・図書館での申込みは図書館営業時間内

※問合せ

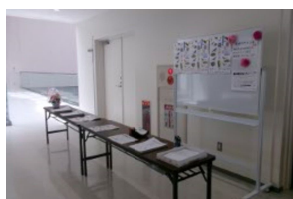
印西市立 大森図書館 0476-42-8686
9:00～17:00(水のみ19:00まで) / 休館日：月曜日



107_1198.JPG



107_1055.JPG



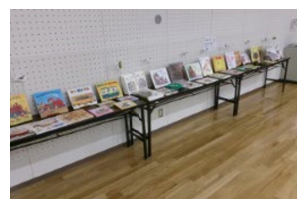
107_1056.JPG



107_1058.JPG



107_1059.JPG



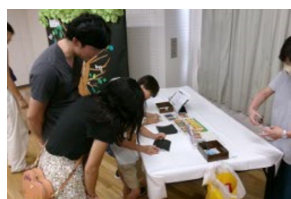
107_1060.JPG



107_1062.JPG



107_1066.JPG



107_1067.JPG



107_1071.JPG



107_1074.JPG



107_1083.JPG



107_1084.JPG



107_1095.JPG



107_1102.JPG



107_1105.JPG



107_1121.JPG



107_1134.JPG



107_1137.JPG



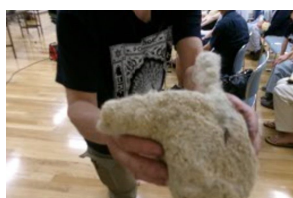
107_1142.JPG



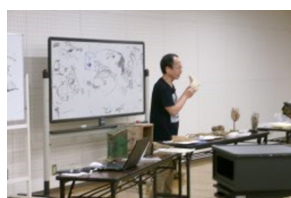
107_1153.JPG



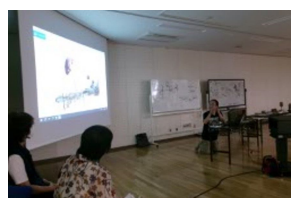
107_1165.JPG



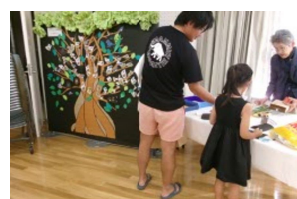
107_1167.JPG



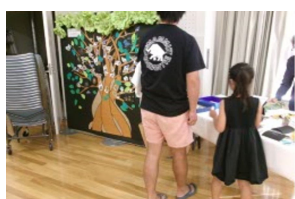
107_1170.JPG



107_1171.JPG



107_1174.JPG



107_1175.JPG



107_1176.JPG



107_1177.JPG



107_1178.JPG



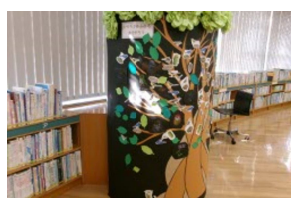
107_1179.JPG



107_1194.JPG



107_1195.JPG



107_1196.JPG



107_1197.JPG

鈴木まもる氏講演会（2025.7.27 開催）

アンケート集計結果

アンケート回収： 29 件／88 名 （回収率 33.0%）

◆ 回答集計 ◆

1. 講演会情報の周知（複数回答）

① 広報いんざい	7	
② 図書館ホームページ	0	
③ 印西市のスクリレ	3	
④ 図書館内のチラシ・ポスター	3	
⑤ 図書館以外のチラシ・ポスター	1	
⑥ としょかんつうしん	0	
⑦ 人から聞いて	8	
⑧ 子文連のホームページ	0	
⑨ その他	3	（うち 鈴木まもる HP より 1 件）

2. 居住地域

<印西市内>

① 木下駅周辺地区	1
② 小林駅周辺地区	2
③ 千葉 NT 中央駅周辺地区	8
④ 牧の原駅周辺地区	1
⑤ 印旛日本医大駅周辺地区	1
⑥ その他（本埜地区）	2

<市外>

① 我孫子市	0
② 白井市	2
③ 栄町	0
④ その他（鎌倉市）	1

3. 年代・学齢

① 19 歳以下	1
② 20 歳代	0
③ 30 歳代	1
④ 40 歳代	5
⑤ 50 歳代	6
⑥ 60 歳以上	7

*同伴のお子さん

① 未就学児	1
② 小学生	5
③ 中学生	0
④ 高校生年代	0

4. 開催日・時間帯の希望（複数回答）

① 平日	1	(午前)	1	(午後)	0
② 週末	8	(午前)	1	(午後)	4
③ 祝日	7	(午前)	1	(午後)	2
④ 夏休み・冬休み			1	1	

5. 講演会の感想（原文ママ）

- 楽しかったです。
- 鳥の巣がすみかではなくたまごのための子宮のようなものと知れたこと
- なぜあの形になるのか、ひとつのことから想像と考察していくとても楽しいお話でした。
- 鳥の巣を多く研究して、そこから発生することをユーモアたっぷり、子どもたちにもやさしくお話され感動です。
- とてもおもしろかった。鳥の話だけでなく子育ての話もためになった。
- エアコンがものすごく寒かったです。
- 絵を描きながらユーモアたっぷりにわかりやすいお話でした。鳥の巣nことだけではなく、いろいろな話題が出て楽しかったです。子どもたちの参加型もよかったです。
- 絵が上手でわかりやすかったです。
- 絵を描きながらの説明や、教育長さんや子どもたちに手伝ってもらいながらのお話はわかりやすく、楽しく、あっという間でした。参加できて本当によかったです。また鈴木まもる先生を呼んでほしいです。
- 前回は入れなかったので、本日参加できてうれしかった。
- とても楽しい時間でした。普段読んでいる本の作者の方の話が聞けて、子どもも初めての体験ができました。
- 話がおもしろかった。話がうまい。
- とても楽しいお話でした。
- 実際の鳥の巣を見れて嬉しく興味深かった。触らせてくれるので貴重な体験。子どもが楽しそうに参加しているのでよいことだなと思った。
- 鳥の巣の実物を見られてよかったです。絵をまじえての説明がとてもわかりやすかった。
- おもしろい話だった。ユニークな先生だった。
- ユーモアあふれるまもるさんのお話が楽しかったです。やさしい言葉でした。
- 先生とのくんだり(*)本になるといいなあ！と感じました。よかったです。今日参加できてよかった。(*)…背の高い「あ」や太い「あ」の絵が添えられていた。
- 巣に触れたのがすごい。保存技術すごい。たくさんの巣を見せてもらったり、話おもしろかったり、とてもよかった。しかし映像係（パソコン）がいなかったのが残念。
- 話がおもしろく、あっという間でした。子どもの名前をすぐに憶えてくれて、愛を感じました。
- 楽しくて、おもしろくて、ためになるお話。まもるさんの子どもへのまなざしがうれしかった。
- 話がとてもおもしろく、楽しい時間を過ごすことができました。実物の鳥の巣もすごかったです。
- ✧ まもるさんの講演会、今年はフルバージョンで聞かせてもらいましたが、本当によかったです。昨年参加のリピーターの親子もいたし、昨年入れなかった家族も最前列に陣取っていて、またまもるさんに会いたくなる気持ち、わかりました。
- ✧ まもるさんの子どもたちへの眼差し、対応が実に自然で、教育長には（愛ある）イジリを炸裂させ、時事ネタも盛り込みながら笑いをとり、図書館ネタも随所に放り込むサービス精神で、最後には子育て・教育へのご自身の哲学もじんわり伝わってくる深い深い講演会でした。

- ✧ 参加者を巻き込んで会話しながらのリラックスした楽しい講演会でした。鳥の巣を何種類も見られて触らせてもらえて、貴重な体験でした。鳥の巣を探しに行きたくなりました。
- ✧ アンケートの回答の多さに驚いた。鈴木まもるさんの子ども達への愛を実感するいい講演会だった。それが参加者へ伝わった結果だと思う。
- ✧ 講演会で楽しかったこと：子どもたちがまもるさんに安心して話しかけていたこと。巣や絵本を見せて回る仕事を、緊張しながら一生懸命やっていたこと。会場が一体になれたこと。絵を描きながら話してくれたこと。デタラメ話、真実の話。鳥たちが「今」のことをひとつひとつ手を抜かないでやってると知ったこと。
- ✧ 会場づくり：多目的室があたたかい部屋になった。子どもたちから前に詰めて座ったので、お客さまがまとまった。
- ✧ 先生の鳥に対する愛情溢れるお話はとても楽しく、また興味深かったです。
- ✧ ご自分の仕事である絵本の製作の話から、子どもの豊かな時間を作り育てるためにこの仕事をしていると結び、講演会を通してまもるさんの愛情を感じた。
- ✧ 命をつなぐことは生物の本能だが、人間の赤ちゃんも鳥の赤ちゃんも同じように親の加護と愛情のもとで成長すること、決められたことをやらされるよりも、興味のあることを自分で追求していくことでその世界が広がり、成長していくこと。この二つのメッセージをユーモアを交えて子どもたちにわかりやすくお話して下さった。子どもへの応援歌のように感じた。
- ✧ 子どもたちの質問に真摯に答える姿に感動した。子どもの質問から大人も興味を持つようなまもるさんの返答にも驚いた。

6. 図書館で企画してほしい事業・講演会など

- 来年もぜひ開催してほしいです。
- また絵本や児童書の作家の方を呼んでほしい。
- 親子（家族）で参加できる企画を希望します。
- まもるさんの会をお願いします。
- また作家さんの講演会がお聞きしたいです。ありがとうございました。
- ✧ 未来を担う子どもたちへいろんな視点の講演会を企画していただきたい。
- ✧ 子どもがもっと本に親しめるような企画を望みます。

7. 図書館への要望・意見など

- 予約方法をアナログにしてください（TEL、FAX、図書館での申込みなど）
- 各図書館の個性あふれる本選びを期待します。もっと魅力的になってほしい（国際子ども図書館のような）。
- 家の近くに歩いて行ける分館がほしいです（千葉NT 地区在住）。図書館の数が多いと助かる（小さくても OK）集会所の中にあるといいです。
- 2年ぶりに図書館見ました。活気があり読みたくなりました。前は古本屋さんかと思い、入る気になりませんでした。
- またお願いします。
- ✧ 図書館は本の貸出以外にもたくさんの需要がある。ぜひいろんな楽しい催事を企画してほしい。
- ✧ 傷んでいる本が多いので、もっと新しい本を入れてほしいです。
- ✧ 駐車場を増やしてほしいです。

以上



協働の機会提案書(新規提案用)

令和6(2024)年9月17日

(登録者) 登録番号 06-002

名称 印西子どもの文化連絡会

所在地 印西市

代表者 中村 隆子

連絡先

E-mail

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

☒自由提案型 ☐指定テーマ型

提案事業名

市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業

現状・課題 (指定テーマ型の場合 はテーマ名のみ記入)

印西市立図書館は現在、市内各駅圏に配置された6館体制で運営されているが、過去26年間新規司書職員の採用がないまま恒常的な人材不足に陥っている。職員・スタッフは日々のコア業務に追われ、新規事業企画やサービス向上のための研修参加もむずかしい現状にあると訴える。

また、増え続ける人口に反比例して、2001年以降図書費は毎年減額の一途をたどり、市民からのニーズに十分に答えられていない現状がある。

(※添付資料参照)

2024年3月、印西市は市立図書館には指定管理者制度を導入せず直営で運営していくことを決定した。同年策定された図書館サービス計画は今後10年間の運営の指針とされ、印西市の文化と教育を担う図書館には今後ますます発展する印西市に見合った市民サービスの向上が求められている。

提案理由	直営で運営される図書館の公共性、多様性、独自性を十分に活かし、図書館サービス計画に基づき運営されるこれからの印西市立図書館が、市民にとってより利用しやすく親しみやすい図書館になることを<u>願ってこの事業を企画提案する。</u> 印西子どもの文化連絡会がこれまで実施してきた講演会やイベントのノウハウ、全国レベルのネットワークなどを活かして、<u>図書館と連携・協力して事業に取り組んでいきたい。</u> <u>これが多様な年代・地域の市民ニーズに応えたサービスの提供につながり、図書館運営について市が財政や職員配置の面から見直すきっかけとなることを願っている。</u>
提案内容 (予算の概算は提案書様式①-4)	大森図書館と小林図書館の30周年、小倉台図書館改修後のリニューアルオープンなどの機会をきっかけにして、図書館と連携・協働することにより、新しいイベント実施やより柔軟なアイデアを取り入れて、図書館の持つポテンシャルを広く市民に知らせることをねらいとする。また、印西子どもの文化連絡会の全市的な活動や所属団体の各地域における読書推進活動などを広く市民に知ってもらうためにも、<u>次の事業を提案する。</u> 必要経費約59万円の見込み(無償労働力・無償機材等含む) ◆ 絵本作家鈴木まもる氏の「鳥の巣のふしぎ」講演会 ・ 令和6年6月に印西子どもの文化連絡会の所属団体(木刈親子読書会)が講演会を主催したところ、小学生親子の関心が高く定員を上回る参加者があり、再開催を望む声が多く寄せられた。 ・ 子どもも大人も里山に囲まれた印西市の自然や生きものに興味を持つ、鳥の巣を通して子育てする親の気持ちに共感するなどの効果も期待できる。
貴団体の特性、協働で実施するメリット (提案者が事業実施できる能力や有利なアピールポイント)	・ 印西子どもの文化連絡会が継続してきた子どもたちへの読み聞かせや年代に応じた本の選定などの読書推進活動や、これまでの講演会開催のノウハウを活用しつつ、全国的な組織(親子読書地域文庫全国連絡会、図書館友の会全国連絡会等)との繋がりを活かして、絵本作家、児童文学作家、専門家などを講演会の講師として招聘できる。 ・ 図書館との連携を図り役割を分担することにより図書館運営の充実に協力することができる。 ・ 公共で運営される図書館(「いつでも どこでも だれでも」が無料で利用できる図書館)の意義と良さに気づく市民が増えて、図書館が文化と教育の拠点として大切にされ、市民が自分ごととして参画するまちづくりが進むことを望んでいる。

事業実施により 得られる効果 (自由提案型は今後の 展望も記入)	・ 印西市の図書館が持つポテンシャルを再検証し、図書館が備える社会的意義を市民にアピールすることによって、単に利便性を高めるだけでなく「知の宝庫」としての図書館のイメージを確立していくことができる。 ・ 市民生活の質を高め、教育・学習、文化の創造を推進して、「子どもたちの心を育む印西市」を実現していくことによって、市民が本当の住みよさを実感して暮らし続けられるようになる。 ・ <u>市民の図書館への興味・関心がより高まり、多様な目的での利用が増えていく。</u> 【SDG4:質の高い教育をみんなに、SDG11:住み続けられるまちづくりを】 ・ 市民に愛され親しまれる図書館づくりを協働して進めていくことにより、どの年代の市民にとっても図書館が居場所となり、仲間づくりや情報発信の拠点となっていくことができる。 ・ 令和7年度以降、複合施設内の印旛図書館、本埜図書館や、単独館の小倉台図書館の改修により複数館が閉館期間中になっても、継続して新しい事業を実施していくことにより、市民の図書館への関心を維持することができる。 ・ <u>今後の事業提案としては、講演会、複製絵画の活用、親と子の絵本講座、図書館ミニコンサート、民話絵本から知る「印西の今昔」など、他団体とのコラボも含めてアイデアを検討している。</u>
---	---

※ アイデア審査後の加筆修正箇所は下線付で記載

(提案書 様式② 最終審査)

協働事業計画書			
事業名	市民に愛され親しまれる印西市立図書館をめざす事業		
事業の目的	図書館の現状の課題解決のきっかけとなり、市民の利用が増えてより愛され親しまれる図書館をめざす		
市の施策上の位置付け及び協働部署	(施策名) 印西市総合計画、印西市子ども読書活動推進計画(第4次)、 図書館サービス計画 (部署名) 図書館、生涯学習課		
事業期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日		
事業の内容 詳細に役割分担別に記入 (役割分担を、できれば事前に市の担当に相談して 記すか、希望を記す)	提案者	市	
	◇ 講演会講師コーディネート ◇ 講演会実施運営 ◇ 情報提供	◇ 講演会会場手配・調整 ◇ 必要機材調達、図書資料の貸出 ◇ 関係機関との調整／仲介 ◇ 参加者募集(リスト化含)	
事業に要する経費 ※詳細については、様式③による	¥0. -		¥365,000. -
事業の運営体制 (事業関係者、協力者、有資格者など)	◆ 講演会講師の招聘と印西市に合った講演内容等のコーディネーションを提案者(所属各団体)が担当する。		
協働のメリット (各立場にとっての効果を 簡潔に)	提案者	市民	市
	団体の特性を生かした地域貢献活動としての認知度を高め、図書館を考える市民の輪が広がる機会になる	図書館により親しみを感じて利用頻度が高まり、具体的な要望や提案、ボランティアなどの関わりが増える	図書館の多様なポテンシャルに気づくことにより、運営が活性化し、サービス計画が推進される
対話方法 市との協議や打ち合わせ方法	・ 毎月の事業進捗状況を文書により報告 ・ 月例の打ち合わせ(対面またはオンラインも可) ・ メール等で随時情報交換		
事業の周知方法	・ 印西市の広報、HP掲載 ・ 図書館、公共施設、学校等にポスター掲示チラシ配布などを依頼		
評価の方法 (具体的な目標値)	目標値 ・ 鈴木まもる氏講演会：募集人数 80 名		
備考	関係団体等：木刈親子読書会、小林親子読書会かたつむり、 内野なかよし文庫		
	その他： 添付書類(印西市図書館データ資料2点)		

(提案書 様式③ 最終審査)

企画提案型協働事業経費内訳書

無償分を含む総事業費 (金 5 8 5, 2 0 0 円)

うち市に負担を求める額 (委託費) 金 3 6 5, 0 0 0 円

【歳入】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
市に負担を求める額		365,000
提案者が負担する額		0
その他収入		0
無償分を含めない合計額		365,000
無償労働力等換算金額	労働力 215,200 円、通信費等 5,000 円	(220,200)
無償分を含む総事業費		(585,200)

【歳出】

項 目	積算根拠 (内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
人件費	当日スタッフ(4.5 時間)5,000 円×12 人 60,000 円	60,000
報償費	講演会講師謝礼 200,000 円 チラシ・ポスターデザイン謝礼 10,000 円	210,000
旅費	講師交通費 20,000 円 講師宿泊費 20,000 円	40,000
印刷製本費	周知チラシ(A4 版 4 色刷り)2,000 枚 10,000 円 周知ポスター(A3 版 4 色刷)100 枚 10,000 円 パンフレット・アンケート作成 5,000 円	25,000
消耗品費	講演会装飾等 (画用紙、模造紙、マジックペン等)	10,000
保険料	イベント保険(当日、参加者・スタッフ対象)	10,000
送料	宅配便送料、郵送料	10,000
無償分を含めない合計額		365,000
提案者が負担する 無償労働力(A)	1,076 円(時間)×10 人×20 日 215,200 円 (事業準備／調整)	(215,200)
提案者が負担する 無償機材等(B)	通信費等(電話、Fax、Web 等)	(5,000)
無償労働力等換算金額	(A) + (B)	(220,200)
無償分を含む総事業費		(585,200)

(提案書 様式④ 最終審査)

年間事業スケジュール

実施予定日	活 動 内 容	参加人数												
4月上旬 7月下旬 毎月	市との打ち合わせ、契約 講演会実施 ※ 候補日：7月27日（日）←9/5 三者協議時点での案 定例会で進捗状況報告・共有（報告書提出） 必要に応じて随時メール等で連絡・共有 ◆ 「鈴木まもる氏講演会」実施スケジュール <table><tr><td>実施8ヶ月前</td><td> ・講師依頼打診 ・日程交渉 </td></tr><tr><td>4月以降</td><td> ・講師との打合せ (謝礼・旅費等、講演内容) </td></tr><tr><td>3ヶ月前</td><td> ・会場手配 ・講演会企画案検討 ・運営マニュアル作成 ・広報案決定 ・チラシ／ポスター作成 </td></tr><tr><td>2ヶ月前</td><td> ・告知・参加者募集 </td></tr><tr><td>当日</td><td> ・講演会実施 ・講師接遇 </td></tr><tr><td>実施後1ヶ月内</td><td> ・ふりかえり、実施報告 </td></tr></table>	実施8ヶ月前	・講師依頼打診 ・日程交渉	4月以降	・講師との打合せ (謝礼・旅費等、講演内容)	3ヶ月前	・会場手配 ・講演会企画案検討 ・運営マニュアル作成 ・広報案決定 ・チラシ／ポスター作成	2ヶ月前	・告知・参加者募集	当日	・講演会実施 ・講師接遇	実施後1ヶ月内	・ふりかえり、実施報告	
実施8ヶ月前	・講師依頼打診 ・日程交渉													
4月以降	・講師との打合せ (謝礼・旅費等、講演内容)													
3ヶ月前	・会場手配 ・講演会企画案検討 ・運営マニュアル作成 ・広報案決定 ・チラシ／ポスター作成													
2ヶ月前	・告知・参加者募集													
当日	・講演会実施 ・講師接遇													
実施後1ヶ月内	・ふりかえり、実施報告													

資料

【別表1】

千葉県公共図書館協会発行
「千葉県の図書館 2022（令和4年度）」より抜粋

13 県内公立図書館サービス指標（令和3年度）

項目	個人貸出率 登 録 率	人 口 1 人 あ た り					人 口 1,000 人 あ た り 年 間 受 入 冊 数				
		個 人 貸 出 冊 数	蔵 書 冊 数	図 書 費 (3 年 度 決 算)							
市町村平均	29.0%	4.59冊	3.18冊	150円		95.2冊					
市町村合計	1,748,863人	27,694,109冊	19,145,622冊	906,736千円		573,795冊					
	酒々井*	28.5	市 原	4.58	多 古	2.94	我 孫 子	147	八 街	89.5	
	船 橋	28.1	柏	4.39	八 千 代	2.83	船 橋	143	木 更 津	88.9	
	我 孫 子	26.7	船 橋	4.29	鎌 ヶ 谷	2.79	八 千 代	142	我 孫 子	87.8	
	成 田	25.6	松 戸	4.12	桃 子	2.79	鴨 川	140	鴨 川	84.9	
	白 井	25.0	酒 々 井	3.97	木 更 津	2.77	流 山	136	勝 浦	81.5	
	印 西*	25.0	東 金	3.95	四 街 道	2.73	山 武	133	八 千 代	80.4	
	富 里	23.4	山 武	3.90	茂 原	2.67	印 西	131	鎌 ヶ 谷	78.8	
	千 葉	22.6	富 里	3.42	東 金	2.59	鎌 ヶ 谷	131	富 里	78.2	
	木 更 津	62.8									
	山 武	60.2									
市 原	* 55.4										
香 取	46.6										
佐 倉	* 44.2										
横 芝 光	* 44.1										
桃 子	42.7										
四 街 道	42.6										
匝 瑳	* 42.1	横 芝 光	12.20	浦 安	9.00	君 津	6.35	匝 瑳	346	香 取	138.5
八 千 代	41.3	浦 安	9.00	山 武	6.10	大 多 喜	6.02	浦 安	294	山 武	126.9
大 多 喜	* 40.9	成 田	8.45	大 多 喜	6.02	印 西	5.23	白 井	294	君 津	120.4
大 多 喜	* 40.1	印 西	7.97	大 多 喜	6.02	印 西	5.23	白 井	294	君 津	120.4
袖 ヶ 浦	* 39.1	袖 ヶ 浦	7.82	大 多 喜	6.02	印 西	5.23	白 井	294	君 津	120.4
旭	36.6	佐 倉	7.11	八 街	4.79	香 取	4.79	香 取	229	東 庄	118.2
勝 浦	35.2	白 井	6.74	佐 倉	4.43	君 津	4.43	君 津	220	大 多 喜	109.9
君 津	35.1	習 志 野	6.56	酒 々 井	4.29	松 戸	4.29	松 戸	209	野 田	109.6
南 房 総	34.8	我 孫 子	6.56	市 原	4.21	佐 倉	4.21	佐 倉	208	船 橋	108.1
習 志 野	32.0	流 山	5.70	野 田	4.15	酒 々 井	4.15	酒 々 井	197	四 街 道	106.6
松 戸	* 31.6	野 田	5.58	富 里	4.13	野 田	4.13	野 田	180	習 志 野	102.1
鎌 ヶ 谷	31.1	匝 瑳	5.45	南 房 総	3.86	四 街 道	3.86	四 街 道	175	茂 原	99.7
鴨 川	31.0	君 津	5.10	館 山	3.69	習 志 野	3.69	習 志 野	174	印 西	98.7
八 街	30.7	八 千 代	4.80	鴨 川	3.33	南 房 総	3.33	南 房 総	173	南 房 総	97.5
東 庄	* 29.8	市 川	4.68	我 孫 子	3.21	八 街	3.21	八 街	150	松 戸	95.4

(以下略)

- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
2 人口の数値は「千葉県毎月常住人口調査月報」より(令和4年4月1日現在)
3 市町村平均・市町村合計欄の数値は、39市町村の平均・合計である
4 図書費には臨時的経費のうち図書費を含む
5 個人貸出登録率は累計で自治体内数が自治体外数を含めるかは自治体による (*印は、自治体内数)
6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

印西市立図書館 貸出点数と資料費の推移

年 度	人 口	貸出点数	1人当り 貸出点数	一人当り 全国平均	資料費 (千円)	一人当り 資料費	一人当り 全国平均
2001	61,034	947,664	15.5	4.3	48,949	802	280.9
2002	61,035	948,017	15.5	4.5	40,283	660	278.9
2003	61,112	901,634	14.8	4.8	38,073	623	271.3
2004	61,458	849,659	13.8	4.9	37,489	610	259.3
2005	61,860	804,178	13.0	4.9	37,611	608	250.0
2006	61,621	745,720	12.1	5.2	35,309	573	243.9
2007	62,933	737,154	11.7	5.2	34,613	550	241.4
2008	64,670	767,755	11.9	5.4	35,439	548	242.0
2009	88,998	903,285	10.1	5.7	32,128	361	231.5
2010	90,529	876,299	9.7	5.6	31,957	353	227.8
2011	91,505	932,133	10.2	5.6	30,288	331	225.0
2012	92,489	939,613	10.2	5.6	27,284	295	225.0
2013	93,085	868,523	9.3	5.5	25,412	273	221.6
2014	93,494	852,905	9.1	5.4	25,524	273	221.6
2015	95,185	848,335	8.9	5.5	25,605	269	220.3
2016	97,321	863,461 863,491	8.9	5.4	25,498	262	222.0
2017	99,133	848,529	8.6	5.4	25,737	260	221.9
2018	101,406	869,503	8.6	5.4	25,828	255	
2019	103,794	780,629	7.5		25,621	247	
2020	106,080	616,149	5.8		23,394	221	

※ 数値は印西市立図書館年報より、全国平均は『日本の図書館』より作成

<令和 2 年度(2020)>

- ◎ 印西市一般会計決算額 598 億 2,652 万 9 千円
- 図書館費決算額 3 億 822 万 8 千円
 - 一般会計に占める割合 0.52 %
- 資料購入費 2,373 万 2 千円
 - 一般会計に占める割合 0.04 %

令和 4 年(2022 年)5 月 9 日開催講演会 講師提供資料
 「指定管理者制度について考える」
 講師：森下芳則氏（元愛知県田原市立図書館長）